

碩 心

社団法人 日本詩吟学院 岳風会 認可
 神奈川 碩 心 会 発 行

10年 逗葉大 (合)	4月現在 地区地 地区地 地区計	会員数 138名 204名 32名 374名	10年 発加 編中	4月 行 藤集 村	(309号) 者相 者愛
-------------------	---------------------------	------------------------------------	-----------------	--------------------	--------------------

行事予定

- 第3回年齢別吟詠大会(65才以上)
 日 時・5月5日(祝)
 会 場・港南区民文化センター
- 碩心会皆伝会
 日 時・5月10日(日)10時〜3時30分
 会 場・逗子市立図書館ホール
- ※自由吟ですので、大会では聴けない吟も聴けます。御来場をお待ちしています。
- 第7回神奈川地区青少年吟道大会
 日 時・5月17日(日)午前中
 会 場・金沢公会堂
- 第109回全国吟道大会コンクリート予選会
 日 時・5月17日(日)午後2時開会
 会 場・金沢公会堂
- 課題吟・三月号に記載済み
- 出 場 連吟3名一組(除総伝)
- 出 場 合吟10名一組(〃)
- 参加料・連吟、合吟とも一チーム三千円
- 申し込・4月25日迄 県本部事務局
- ※碩心会出場チームは後記掲載

○碩心会吟道温習会

日 時・7月5日
 会 場・逗子市立図書館ホール
 ※右件については6月28日を予定していましたが、県本部総会が都合上、6月28日平塚農業会館で行われることになりましたので、7月5日に変更になります。

師範認許

(10年4月1日付)
 山口岳夕 西川幸風

昇伝認許

- (初 伝) 455 高橋俊子 (俊泉) 456 宮崎京子 (京泉)
- (中 伝) 399 牧野江佐子 (江山) 400 中尾邦廣 (廣山)
- (奥 伝) 402 田口綾子 (綾山) 403 越水悦子 (悦山)
- 309 永山悦子 (悦風) 312 今井照夫 (草風)
- 313 今井恵美子 (恵風) 314 下村佳子 (佳風)
- 315 長谷川幹子 (幹風) 316 池田昭子 (昭風)
- 318 町田紀子 (紀風) 463 竹尾光恵 (紅風)
- 466 斉藤 誠 (誠風)

碩心会支部別会員数一覧表 (10年4月現在)

逗子地区				葉山地区				大船地区			
1	逗子A	14名	千篠	1	堀内A	8名	中村(節)	1	大船A	2名	磯山
	"	26	松井		" B	6	加藤(尚)	2	栄	10	山
	"	8	川瀬		" D	28	中村(愛)、伊藤	3	戸塚	8	船木(浩)
2	逗子B	8	柳		" E	11	白井	4	松和	12	村、宇野
3	桜山	4	船木(抄)		" F	23	矢嶋				
4	沼間	5	千篠	2	一色	24	船木(抄)、守谷				
5	悠吟	15	千篠	3	吟秀	17	加藤(相)				
6	若葉	18	千篠	4	唐木山	7	寺脇、広瀬				
7	真幸	28	柳、杜	5	下山口	7	沼田(義)				
8		12	西川	6	吟甫	12	沼田(實)、渡辺				
				7	長柄	11	竹石				
				8	上山口	5	秋元				
				9	滝の坂	14	上村、佐久間				
				10	風早	9	杉山				
				11	諏訪	9	井沢				
				12	東伏見	13	沼田(義)				
8支部 138名				12支部 204名				4支部 32名			
24支部 374名											

第109回全国吟道大会コンクール

神奈川予選会に参加出吟

(連吟)

○梅花

(栄) 田中二三子
梅原幸枝
水野みえ

○梅花

(一色) 蛭子トミヨ
田中範子
丸山節子

○左遷せられて
監関に至りて
姪孫湘に示す

(松和) 大塚一寛
南湖収二
小島和三

○富士山

(萩・朗) 矢沢貞吉
嵐田平二
高館浩

○富士山

(悠吟) 松岡節子
時田千代
渡辺なか

○補公子の
るに別図

(合吟) 矢島佳子 矢嶋時子
大坪克子 鈴木美佐子
池田敏子 村上擁子
押山照子 杉山美代子
岡本和江 守屋悦子

○補公子の
るに別図

(逗子・A) 村井知子 安田好子
中山俊江 田中好子
森久美子 米山茂子
木村典子 中村豊子
駒場咲子 金子憲子

○児に示す

(真澄) 水上昌子 森はるみ
星野輝子 佐藤由紀子
嶋津幸子 西川幸子
服部きく 小金美智子
高橋之子 福本モト

学院マイク入付

価格・千六百元(色はエンジ色)

メ切・4月24日迄に総務・松井正

電話にて可

〇四六八一五六一九三三三

異国の丘 木村岳風

誰が唄うか遙かに聞ゆ『異国の丘
哀調』綿々望郷の情』

(歌謡) 今日も暮れゆく異国の丘に

友よつらからせつなから

我慢だ待つてる嵐が過ぎりや

帰る日もくる春が来る

友を励まし又も唱う『異国の丘

歌声』天に通じて鬼神をも泣かしむ』

シベリヤ悲歌 エレジー

木村岳風

抑留多年』祖国を偲び

辛酸を』嘗め尽すシベリヤの天』

(歌謡) 赤い夕陽が野末にもえる

ここはシベリヤ北の国

雁がとぶとぶ日本の空へ

俺もなりたやあの鳥に

数行の過雁』東に向つて飛ぶ

月を望んで』思いは翔ける日本の空』

芳野 1-34 梁川星巖

今来古往事茫茫

石馬声無く抔土荒れたり

春は桜花に入つて満山白く

南朝の天子御魂香し

(和歌訳) 荒れ果てし南朝の跡慰むと

吉野の山に桜咲きたり

芳野 1-35 河野鉄兜

山禽叫び断えて夜寥寥

無限の春風恨未だ銷えず

露臥す延元陵下の月

満身の花影南朝を夢む

(和歌訳) 山鳥の声も絶えたる月の夜を

御稜の桜に南朝想う

芳野 1-36 藤井竹外

古陵の松柏天威に吼ゆ

山寺春を尋ぬれば春寂寥

眉雪の老僧時に帯くことを轍め

落花深き処に南朝を説く

(和歌訳) み吉野の花吹雪舞ふ境内に

老僧一人南朝を語る

卒最終段位十段審査有感

宇都宮徳岳作

喜寿相挑十段門

多年勉勵尽精魂

課題吟詠瞬時畢

完了審査心自温

(最終段位十段の審査を卒えて感有り)

喜寿にして相挑む十段の門

多年勉勵して精魂を尽す

課題の吟詠は瞬時に畢る

審査を完了して心自ずから温かなり

俳句 石渡桂岳

桜花の詞若き日の師を語りつつ

吟に酔う桃も紅白咲きわけて

明治茅崎八景 宇都宮 徳岳 作

南湖松緑清晴嵐 南湖の松緑晴嵐に清く
 鶴嶺暮雪尋蓬庵 鶴嶺の暮雪に蓬庵を尋ぬ
 柳島蘆洲看落雁 柳島の芦洲に落雁を看
 真崎夜雨春潮探 真崎の夜雨に春潮を探る
 鳥居戸夕擅残照 鳥居戸の夕残照を擅にし
 姥島帰舸歩浮藍 姥島の帰舸の帆は藍に浮ぶ
 八雲晚鐘隣里響 八雲の晚鐘隣りに響き
 高砂秋月同吟談 高砂の秋月に同に吟談す
 明治百年陵谷改 明治百年陵谷改まり
 茅崎八景情何堪 茅崎八景情何ぞ堪えん
 (茅崎八景)
 南湖晴嵐 鶴嶺暮雪 柳島落雁 真崎夜雨
 鳥井戸夕照 姥島帰帆 八雲晚鐘 高砂秋月

詩舞・佳香会5周年大会

日時・10年4月19日(日)10時30分より
 会場・鎌倉中央公民館(鎌倉駅前)
 故千葉佳香先生逝いて早いもので八年余り、
 会員の皆さんが佳香先生の遺志をついでが
 ばっていられます。皆さんどうぞ応援御参加
 下さい。

吟道あれこれ

(出産を間近に受審)
 去る3月8日碩心会春期審査会の日のこと、
 出産予定日を数日後にひかえたAさんが受審
 へのぞみました。Aさん曰く、胎教のために
 もぜひ受審したいのです。と。私はAさんの
 吟に対するその姿勢に感服。でもその反面、
 もし力んで産気づいたら…なんて、心の中で
 心配していました。
 しかし立派に受審完了。その数日後に無事
 に女兒出産とのこと。ほんとうにおめでと
 うございました。そしてAさん、今度は生まれ
 た赤ちゃんを抱いて吟じたい。と。
 (年輪を感じさせられる吟)
 ある日用ありでBさんのお宅へ伺いました。
 玄關をあけると、居間のテーブルの上に教本
 をひらいて勉強中のBさんがいられました。
 私はその熱心さに心から嬉しく思いました。
 80才をすぎたBさん。稽古も休まず出てこ
 られ、おなかの底から発声、そして詩情も枯
 れていて、さすが年輪を感じさせられます。
 お体にくれぐれも気をつけて、末長くがんば
 ってくださいね。

(支部・住所変更)

47 佐久間爽岳 堀内支部より滝の坂支部へ

(新) 葉山町一色二三八〇一

☎前と同じ(七五―三二二二)

(入会)

489 大場嘉江(再) 葉山町堀内一九六三―七

(堀内D) ☎〇四六八―七五―三七九三

490 前田宏通 調布市八重二―二八―二

(松和) ☎〇四二四―八七―六一四六

491 角田正風(再) 葉山町堀内八二三

(堀内A) ☎〇四六八―七五―五七六八

(退会)

12 森田岳鈴(大船A) 22 真下心岳(悠吟)

214 大橋昭風(吟甫) 279 大庭幸風(一色)

281 須藤葉風(一色) 298 増島照山(栄)

301 八坂香山(一色) 304 津止京山(逗子A)

398 門間志泉(長柄) 439 曾根清風(吟秀)

443 鈴木響泉(堀内D) 467 永野信子(堀内F)

474 友野京子(唐木山)

四月は入学の月。碩心会も新入会者を心待
 ちしていましたが、総務部から入退会届を受
 とり淋しく思いました。この辺で、思い新た
 に皆さんがんばりましょう。